

# Cisco ATA 191

## マルチプラットフォーム アナログ電話アダプタ

---

# 目次

製品概要	3
機能と利点	3
プラットフォームのサポート情報	3
ライセンス情報	3
製品仕様	4
発注情報	8
保証に関する情報	8
Cisco Capital	9
詳細はこちら	9

Cisco® ATA 191 マルチプラットフォーム アナログ電話アダプタは、従来のアナログデバイスを IP デバイスに変える、ハンドセットとイーサネット間の 2 ポートアダプタです。

## 製品概要

Cisco ATA 191 マルチプラットフォーム アナログ電話アダプタは、従来の電話、FAX、オーバーヘッド ページング コミュニケーション デバイスを IP デバイスに変え、コストパフォーマンスを向上させます。お手持ちのアナログ デバイスをシスコのアナログ電話アダプタに接続することで、IP テレフォニー アプリケーションを活用できるようになります。

ATA 191 は、エンタープライズ ネットワーク、小規模オフィス、またはクラウド サービスのユニファイド コミュニケーションに接続する顧客のニーズに対応する最適なソリューションです。ATA 191 には 2 つの標準 FXS ポートがあり、それぞれ Session Initiation Protocol (SIP) 登録として個別に設定することができます。ATA 191 を使用することで、顧客は従来のアナログシステムへの投資を保護および拡張することができ、信頼性の高い低コストの方法で完全な Voice over IP にスムーズに移行できます。

## 機能と利点

機能	利点
音声品質	高度な前処理、高性能のエコーキャンセレーション、音声アクティビティ検出、コンフォート ノイズ生成により、クリアで自然な音声品質を提供します。
クラウドの プロビジョニング	TR-069 および XML 構成ファイルによるゼロ タッチ プロビジョニングを実現します
セキュリティ	メディアとシグナリング両方に包括的なセキュリティ ソリューションを提供します
エラー レポート (PRT)	エラー報告とログ収集のための専用の PRT ボタンにより、有用性を改善します。
IPv6	IPv6 デュアル スタックを有効にすることで、IPv6 への移行を支援します

## プラットフォームのサポート情報

Cisco ATA 191 マルチプラットフォーム アナログ電話アダプタは、Cisco Webex Calling、BroadCloud、BroadWorks、およびその他のサードパーティ製コール制御システム Metaswitch、Asterisk と連携するように設計されています。

## ライセンス情報

Cisco ATA 191 マルチプラットフォーム アナログ電話アダプタをサードパーティのコール制御システムに接続するためのライセンスは必要ありません。

## 製品仕様

機能	仕様
寸法 (高さ X 幅 X 奥行)	100 X 100 X 28 mm (3.9 X 3.9 X 1.1 インチ)
重量	132.1 g (4.7 オンス)
ハードウェア	<p>インターフェイス : RJ11 FXS ポート X 2、10/100 Mbps RJ-45 イーサネットポート X 1</p> <p>ボタン : リセット / 問題レポート (PRT)</p> <p>LED インジケータ : 電源、ネットワーク、電話 1、電話 2、PRT 壁面設置可能</p>
加入者線インターフェイス回線 (SLIC)	<p>リング電圧 : 40 ~ 90 Vpk で設定可能</p> <p>呼び出し音間隔精度 : 1 %</p> <p>リング波形 : 台形波または正弦波</p> <p>最大リンガー負荷 : 3 リンガー等価番号 (REN)</p> <p>オンフック電圧 (チップ アンド リング) : -46 ~ 56 V</p> <p>オフフック電流 : 25 mA +/- 10 %</p> <p>終端インピーダンス : 600 オーム抵抗、900 オーム抵抗、または 220 オーム + 820 オーム</p> <p>120 nF 複素インピーダンス</p> <p>周波数応答 : 300 ~ 3400 Hz</p> <p>反射減衰量 (600 オーム、300 ~ 3400 Hz) : 最大 26 dB</p> <p>アイドル チャネル ノイズ : &lt;-65 dBm 0p</p> <p>縦バランス : 58 dB (標準)</p> <p>音声品質平均オピニオン評点 (MOS) : &gt;4.0</p> <p>音声品質ジッター : &lt;150ms</p>
ネットワーキング	<p>MAC アドレス</p> <p>IPv4 のみ</p> <p>IPv6 のみ</p> <p>IPv4/IPv6 デュアル スタック</p> <p>Session Initiation Protocol (SIP)</p> <p>伝送制御プロトコル (TCP)</p> <p>ユーザ データグラム プロトコル (UDP)</p> <p>Real Time Protocol (RTP)</p> <p>Real Time Control Protocol (RTCP)</p> <p>HTTP</p> <p>HTTPS</p> <p>Trivial File Transfer Protocol (TFTP)</p> <p>Address Resolution Protocol (ARP)</p> <p>DNS A/AAAA および SRV レコード</p> <p>Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) クライアント</p>

機能	仕様
	Internet Control Message Protocol (ICMP) Simple Network Time Protocol (SNTP) Cisco Discovery Protocol Link Layer Discovery Protocol (LLDP) Point-to-Point Protocol over Ethernet (PPPoE)
Quality of Service (QoS)	IEEE 802.1p/Q (QoS および VLAN タギング) 差別化サービス (DiffServ) / タイプオブサービス (ToS)
IP 電話	非通知着信および着信拒否 コール転送：応答なし、通話中、すべて コールの保留と復帰 発信者 ID ブロック 発信者 ID の生成 (名前と電話番号)：ベルコア、BT、欧州電気通信標準化機構 (ETSI) 発信者 ID の名前と電話番号 コール ピックアップとグループ ピックアップ コール転送、コールリターン、および話中の場合にリダイヤル コールウェイティング 設定可能な呼び出し音間隔 設定可能なトーンとパターン 切断トーン 個別呼び出し音：発信者番号および着信者番号 応答不可 強制承認コード (FAC) / クライアント識別コード (CMC) フラッシュフック タイマー フック フラッシュ イベント シグナリング ホット ラインおよびウォームラインの呼び出し メッセージ待機インジケータ (MWI) トーン 保留音 オフフック警告音 極性制御 リダイヤル 選択的コールおよび非通知着信の拒否 SIP 冗長性 短縮ダイヤル ストリーミングオーディオサーバ：最大 4 セッション 3 者間の電話会議コール (ローカル混合あり) チップおよびリング電圧の調整設定 周波数偏移変調 (FSK) を使用したビジュアル メッセージ待機インジケータ (VMWI)

機能	仕様
	ネットワーク アドレス変換 (NAT) Session Traversal Utilities for NAT (STUN)
音声	コーデック : G.711 a-law、G.711 $\mu$ -law、G.729a、G.729ab、G.726 コーデック名の割り当て 全二重オーディオ Echo Cancellation (エコー キャンセレーション) Voice Activity Detection (音声アクティビティ検出) サイレンス サプレッション 設定可能なサイレンスのしきい値 コンフォート ノイズ生成 アダプティブ ジッター バッファ フレーム損失の補正 1 パケットあたりのオーディオ フレームが調整可能 コール プログレス トーン生成 インピーダンスおよびゲイン調整 動的音声ペイロード
ファクス (Fax)	T.38 FAX リレーによるリアルタイム FAX over IP (Group 3) G.711 による FAX パススルー (Group 3) FAX 音検出およびパススルー 転送速度の自動ネゴシエーション
プロビジョニングと管理	クラウドプロビジョニング (リモート設定) Web ベースの管理 自動音声応答 (IVR) HTTP、HTTPS、および TFTP 経由での自動プロビジョニングおよびアップグレード TR-069 SSH アクセス Simple Network Management Protocol (SNMPv3) レポート生成とイベント ロギング 専用 PRT ボタン RTP 統計情報のサポート Syslog (マルチレベルの粒度) Ping とトレーサルート診断 設定の管理 : バックアップと復元 デュアル イメージ

機能	仕様
セキュリティ	<p>工場出荷時の初期状態へのパスワード保護されたシステムリセット</p> <p>パスワード保護された管理者およびユーザアクセス権</p> <p>プロビジョニング、設定、および認証</p> <p>HTTPS（出荷時にクライアント証明書インストール済み）</p> <p>Advanced Encryption Standard (AES) による暗号化</p> <p>SIP over Transport Layer Security (TLS1.1 および TLS1.2)</p> <p>Secure RTP (sRTP) を使用したセキュアな（暗号化）コール</p> <p>暗号化されたコンフィギュレーション ファイル</p> <p>イメージ認証</p> <p>セキュアブート</p> <p>セキュア シェル (SSH)</p>
電源	<p>DC 入力電圧：2.4A で 5 V DC 最大</p> <p>電力消費：5 W</p> <p>スイッチングタイプ（100 ～ 240V）自動</p> <p>電源アダプタ：100 ～ 240V および 50 ～ 60 Hz（26 ～ 34 VA）の AC 入力（1.8m のコード）</p>
信頼性	<p>平均故障間隔（MTBF）：300,000 時間</p> <p>動作温度：0 ～ 40 °C（32 ～ 104 °F）</p> <p>非動作時温度：-10 ～ 60 °C（14 ～ 140 °F）</p> <p>湿度：動作時 10 ～ 90 %（結露しないこと）、非動作時 10 ～ 95 %（結露しないこと）</p>
準拠（法令）	<p>CE マーキング（指令 2014/30/EU および 2014/35/EU）</p>
準拠（安全性）	<p>UL 60950 第 2 版</p> <p>CAN/CSA-C22.2 No. 60950 第 2 版</p> <p>IEC 60950-1：2005（第 2 版）+ A1：2009 + A2：2013 および/または AS/NZS 60950.1：2015</p>

機能	仕様
準拠 (EMC)	AS/NZS CISPR 32 : 2015 クラス B CISPR 32 : 2015 クラス B EN 55032 : 2015 クラス B EN 61000-3-2 : 2014 クラス A EN 61000-3-3 : 2013 EN 55024 : 2010+A1 : 2015 EN 61000-4-2 : 2009 EN 61000-4-3 : 2006+A1 : 2008+A2 : 2010 EN 61000-4-4 : 2012 EN 61000-4-5 : 2014 EN 61000-4-6 : 2014+AC : 2015 EN 61000-4-8 : 2010 EN 61000-4-11 : 2004 FCC Part 15 Subpart B ANSI C63.4-2014 ICES-003 Issue 6 : 2016 ANSI C63.4-2014 VCCI 技術要件 (VCCI-CISPR 32 : 2016) / CISPR 32 : 2015 クラス B

## 発注情報

製品番号	製品の説明
<b>ATA191-3PW-K9</b>	マルチプラットフォーム用の 2 ポートアナログ電話アダプタ
<b>ATA191-PWR</b>	ATA 191 と ATA 192 用のスペア電源アダプタ

## 保証に関する情報

Cisco ATA 192 マルチプラットフォーム アナログ電話アダプタには、Cisco の 1 年限定のハードウェア保証が適用されます。



## Cisco Capital

### 目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト（TCO）の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。100 ヶ国あまりの国々では、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、および他社製製品を購入するのに、シスコの柔軟な支払いソリューションを利用して、簡単かつ計画的に支払うことができます。[詳細はこちらをご覧ください。](#)

### 詳細はこちら

Cisco ATA 192 マルチプラットフォーム アナログ電話アダプタの詳細については、

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/unified-communications/ata-190-series-analog-telephone-adapters/index.html> を参照してください。

米国本社  
Cisco Systems, Inc.  
サンノゼ (カリフォルニア州)

アジア太平洋本社  
Cisco Systems (USA) Pte. Ltd.  
Singapore

ヨーロッパ本社  
Cisco Systems International BV Amsterdam,  
アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。住所、電話番号および FAX 番号は、シスコ Web サイト：<https://www.cisco.com/go/offices> でご確認ください。

Cisco および Cisco のロゴは、米国およびその他の国における Cisco およびその関連会社の商標を示します。シスコの商標の一覧は、[http://www.cisco.com/web/JP/trademark\\_statement.html](http://www.cisco.com/web/JP/trademark_statement.html) でご確認ください。本書に記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者の財産です。「パートナー」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)。